

# 吟道月報

No.38  
50.9.5

## 碩心会

吟道夜ばなし(一九)

### 教本詩文の読みの

#### 変り方、改訂について

会長 三井雲 出山

教本詩文の読み方の変わったもの改訂されたものは古い教本と新しいのでは相当あるようです。我々指導に当るものは古いほうほうの年代ものを使い昔ながらだった読みがあつたらう。その都度指適していただきだいたいと思います。何れにするかは、指導者の方で決めるか、相談役の指示を仰ぎたいと思います。二の例を取って見ましよう。

二卷百十二頁の春望の最後の「白頭撥いて」は新しいのでは「白頭搔け」になっています。「白頭

撥いて」は「白髪の前を搔くと」搔いて居ると「搔けば」と解する

ので勿論正しい読みであります。搔いてと吟じて或は聞いて、搔けばと解する人は相当漢文の意義のあつてゐない、とれないと思ひます。一般の人が聞いてもわかる杯に搔けば、と改訂されたと思ひます。碩心会では、皆通り搔いてと読んで指導されてい

ます。同じような詩文が四三頁の涼州詞にもあります。古い本の承句は「飲まん」と欲して「で」、新しい教本は「飲まん」と欲すれば「に」変わっています。意味は前同杯、飲もうと思つてゐると「飲もうと思つて」で正しい読みですが、聞く人は王翰が飲もうと思つて琵琶を馬上に奏する杯にもとれます。あくまで「これは飲むのはその人であり琵琶を奏するのは他の人であり」

こ水は欲すればで指導されています

同じような事で私の疑問に思っている詩文がもう一つあります。二巻の後本能寺の百五頁の「運か」に採して本能寺の烟となる「」でありますか、或る本で「これか」運かに採すれば本能寺は烟となる「」と読まれています。

前後の詩文の意味のつながりから言へば、この方がよくわかるようです。何かの機会に松井先生にお聞きして後本部教興第一の責任者の方に研究していただいたらと思つて居ます。疑問があつたら、どんな指導者に質していただき、お互の勉強にしたいものです。

以上

## 総本部関係

左記により第十四回吟道師範研修講座が開催されます。

◎日時 九月二十日(土) 17:00 ~ 20:00

◎会場 東京トラック事業健康組合 六階体育館

◎講師 横浜大教授、文学博士 波多野太郎先生

演題「中国文学史に於ける宋の詞」

◎研究発表

現使用吟符の上に更に詳しくアクセント抑揚

吟変り等の統一された新しい吟符の発表

◎諸習料無料

◎参加資格 師範以上

◎申込期限 九月十五日(月)

## 県本部関係

県本部吟道大会は十月十二日(日)磯子会館に於て開催されます(横浜南公会堂が以上に変更になりました)頑心会からの出吟者左の通り、

城下の歌 佐々岡友泉 名橋日本号 北村 若泉

城下の歌 上村 龍泉 山行 佐々木彰山

春夜 綱川 吾泉 半夜 村上 昂山

金洲城 早瀬靜山 偶成 汗谷春山  
 城山 渡辺秀山 漫吟 小峰順風

合吟コンクール

芳野に遊ぶ 堀内B  
 矢島松山  
 下田周山  
 大石春山  
 佐藤湧山

◎ 第六十八回全国吟道大会は九月二十一日(日) 九段会館に於いて開催されます。碩心会からの出 吟者はありませんが御声援を期します。

碩心会本部関係

秋季昇任審査会は十月五日(日)十時より逗子市 砦山会館及び六代御前神社々務所に於て(何れも午 前十時より)開催されます(査定料三〇〇円) 審査を受けられるもの次の通り

初段(20名) 二段(12) 初依(21) 三段(17)

四段(42) 中依(20) 五段(16) 六段(26)  
 興依(3) 準所範(1) 所範(1) 計一七九名  
 課題吟は先に支那長定通信済みのものと一部訂正し て次の通りとなりました。

初段	九月十日	海軍行
二段	九月十三夜陣中作	川中島
初依	城山	訣別
三段	金洲城	壁に題す (何れも吟変りと含む)
四段	出御作	新涼書を談む
中依	和歌	箱根路を 和歌 身はたとえ
五段	今様入り	安宅の閑 今様入り 平教盛
六段	興の細道	富士の山を眺める
興依	漢詩(五言絶句)	系説 内容解説 作者経 歴、符付、朗詠
所範	自由課題	和歌一題朗詠、口答試向
準所範	俳句	新体詩(一部)、和歌
漢詩	何れも自由課題	各一題

退会々員

下山口	橋永桂子
〃	鈴木キミ
27大船C	小林幸代
銀詠	田中正二

新々員

銀詠B	高橋カツ	桜山6の18の18	電71-3957
吟再	丸山忠正	横須賀市林1の2の1	
吟甫	石井 登	横須賀市長井町一五〇〇	

住所変更

28 白井 照子 葉山町一色二六二

電話は 変更なし

新支部開設

沼田辰蔵	上山口九〇一	電78-7319
橋本辰男	上山口五五八	電78-7627
吉原真吉	一色一五五二	電75-3587
沼田栄子	上山口九〇一	電78-7319
磯崎那男	上山口九〇〇	電78-7897
今井俊夫	上山口七九三	電78-7442
小川トシ子	上山口九四四	電78-7189
宮川政令	上山口二一九二	電78-6859

◎名称 上山口支部

◎練成日 毎週土曜日 19:30 ~ 22:00

◎会場 当分の間 沼田辰蔵氏宅

◎反部長 橋本辰男氏

◎指導者 堀内支部より当分の間派遣

（注）